

- A・・・所期の目標を上回っている。
- B・・・所期の目標を達成している。
- C・・・所期の目標を下回っており、改善を要する。

評価日: _____
評価者氏名: _____

外部評価シート

事業目標-1 広報戦略 松戸ブランドの価値創出	
これまで蓄積してきた研究結果や貴重な文化財など、松戸市立博物館の価値を強力にアピールし、博物館の認知度アップを目指します。	
評価	評価コメント
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 博物館作成の内部評価を受けて、外部評価A,B,Cをご記入ください。 </div>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 評価に係るコメントをご記入ください。 </div>

事業目標-2 エリア戦略 広域的な文化交流拠点の形成 （実際の記入例）	
松戸市立博物館は、千駄堀エリアの文化環境や自然環境を生かし、周辺施設との連携を強化し、市民のための文化交流拠点をつくりあげます。	
評価	評価コメント
A	<ul style="list-style-type: none"> ・市内文化財の調査が行われていること、戸定歴史館や聖徳大学短期大学部のような近隣施設と連携が行われていることがとても良い。 ・継続的に歴史資料の所在調査に当たっている点、民俗調査の着手など、目標の実現に一定の成果を上げた点は評価できる。

事業目標-3 ターゲット戦略 新しいファン層の獲得	
松戸市立博物館は、家族で楽しめて集える博物館をめざし、新規利用者の開拓に努め、共に博物館を盛りあげていく仲間づくりを推し進めます。	
評価	評価コメント

事業目標-4 展示戦略 新たな展示空間の創設	
こどもも大人も松戸の歴史と文化を楽しく学ぶことができる「こどもミュージアム」を整備します。また、常設展示全体の充実も図ります。	
評価	評価コメント

事業目標-5 施設戦略 施設の長寿命化	
多様な利用者に対応できるよう施設の充実を図るとともに、今後も持続可能な博物館活動を展開できるよう施設・設備の長寿命化を図ります。	
評価	評価コメント

評価基準 事業目標の達成に向けて

- A・・・所期の目標を上回っている。
- B・・・所期の目標を達成している。
- C・・・所期の目標を下回っており、改善を要する。